

文芸

俳句

片寄せてかをりにひたる菖蒲風呂
伊藤 敬子
梅酒漬け一年先の翁顔
今関満喜子
わが影も日陰に入りてほつとする
魚地 照子
風呂上り首にタオルと手にビール
加瀬 俊昭
昼寝兒に猫もオモチャも添寝する
川島 通則
父の日を独りしずかに酌みにけり
向後 寛
洗濯のかさむ日頃や梅雨に入る
越川せつ子
雨蛙背中を見せて雨を呼ぶ
小松 藤男
雨あがる四葩よひらの藍と空の碧あお
佐瀬 輝夫
長梅雨に雨垂ればかり愚痴ばかり
鈴木とし子
朝刊の湿りける日や梅雨長し
土屋美枝子

短歌

物忘れ互ひに増えし花は葉に
土屋 義昭
梅雨晴れのジューンブライド眩しけり
西崎さち子
夏帽子似合ふ角度のありにけり
早川 勇
町民の数に入れたき燕の子
藤田 雅夫
監督は時の権力におもねると
世に思はする暗き答弁
越川 義則
若人の真っ只中の青春に
伸び行く姿五月の風押す
内藤 くに
.....
鷹にせアカシアの花の白きが散り敷ける
校門の前聖域のやう
西山満里子
青葉風の色を映せし栗山川
穏やかな流れの橋を渡りぬ
押尾 輝子
雨音の強くなり来し夜の更けを
植ゑし茄子苗気になりてみつ
芹川 初子
十三年消せずにおきし亡き夫の
携帯番号消すと決めたり
田崎 尚美
会うことが励みとなりて続けおり
メンバー五人のラジオ体操
斉藤 博
ランダール宮殿の屋根に巣を作り
コウノトリ一羽子育てをする
浅野 榮子
長雨のあがりし庭はいつの間に
はこべ広がり地をおおいたり
加瀬 弘子
うら山より鶯の声聞こえくる
中の一羽の鳴き声長けて
椎名美枝子
カレンダーの裏に描きぬ魚の絵
幼はまゆ毛もふと太つけて
水須 俊
山もみちの若葉連なるトンネルは
大福山の頂近し
鈴木まさ子
総の丘おひるるなり雑木木も
五月若葉となりてまぶしき
斉藤つね子

作品展

- ◎町民会館ミニギャラリー
7月 写友会
8月 書星会横芝光町支部
- ◎文化会館ロビー展
7月 展示なし
8月 展示なし
- ◎銚子商工信用組合展
7月 横芝写真クラブ
8月 横芝写真クラブ
- ◎カスミ展示コーナー
7月 横芝写真クラブ
8月 短歌会

消費生活 なび NO.99

粉製品に繁殖したダニによるアレルギーに注意!

お好み焼き粉やホットケーキミックスなどの粉製品は、開封後の保存方法が悪いとダニが多量に繁殖し、その粉製品を使った料理を食べることでアレルギー症状を起こすことがあります。

ダニは非常に小さいため、開封した袋のわずかな隙間から侵入します。アレルギーの原因となった粉製品の多くは、開封後、数か月から数年間、室温で保存されていたものでした。ダニは熱に強く加熱調理をしても症状の発現を防げないため、ダニを繁殖させない工夫が必要です。

低温ではダニは繁殖することができないため、密閉容器に入れ、冷蔵庫内での保存が効果的です。

(参考)くらしの豆知識

消費生活相談室(産業振興課内) ☎84-1233

